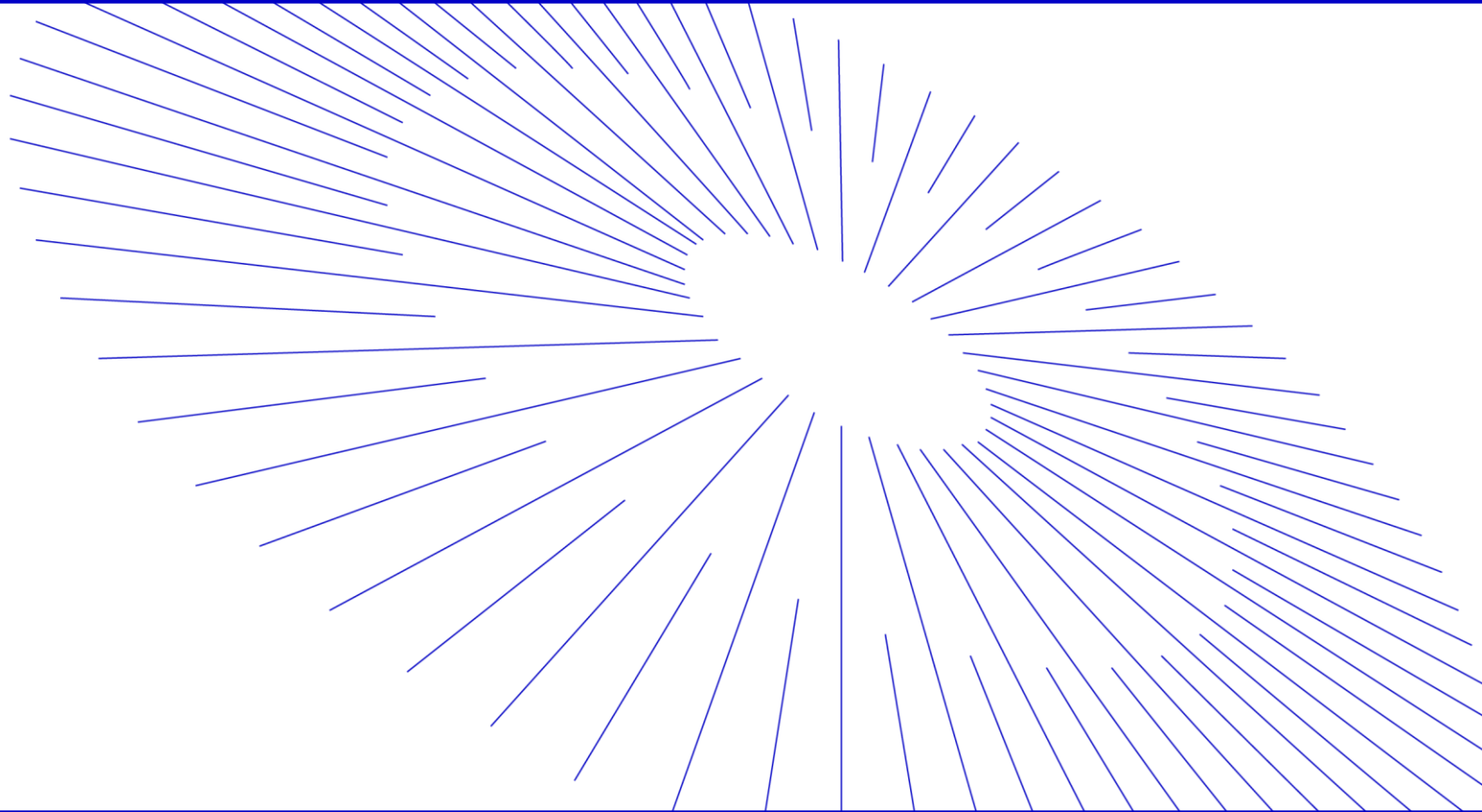


Smart Construction Pointworks

2023.9.15(予定)リリース版について



EARTHBRAIN

- Smart Construction Pointworksのアップデートについて、以下の日程・内容にてリリースを致します。

日程：日本時間 9月15日(金)(予定) 18:00~20:00
(リリース作業中は、一時的にアプリが使えなくなります。)

NO.	機能	概要	詳細
1	SIMA読み込み	不具合対応です。 読み込むSIMAファイルの内容によって挙動が異なる不具合を解消しました。	下記の不具合を解消しました。 ① クロソイドデータの場合、測点入力が無ければ表示出来ない ② 測点がある場合は測点なしでも表示が可能だがBPとEPの表示が異なる
2	SIMA読み込み	機能改善です。 SIMA内に測点がある場合、線形アップロード時の測点入力を任意項目としました。	左記の通り。
3	LandXML作成	機能追加です。 点群からLandXMLを作成する際に、最低TIN間隔を入力できるようにしました。	次ページの説明をご参照ください。
4	格子間引き	機能追加です。 格子間引き実行時に2Dか3Dの2パターンを選択出来るようにしました。	次ページの説明をご参照ください。
5	内挿補間	不具合対応です。 特定のLASファイルで穴補間を実行すると、穴補間されない、または点群全てが消えてしまう問題を解消しました。	左記の通り。
6	内挿補間	機能改善です。 内挿補間の処理速度を向上させるため、ロジックの改善を行いました。	左記の通り。
7	不要物除去	不具合対応です。 平行投影で不要物除去を実施すると、選択した範囲と実際に除去される範囲が異なる問題を解消しました。	左記の通り。

No.3

点群をLandXMLに変換する際に最小TIN間隔を指定可能にしました。



No.4

格子間引きを実施する際に、2D/3Dのパターンを選択できるようにしました。



